市政レポート

vol.12
2019年
新春号

名古屋市政のことをお伝えします！！

髙木善英（たかぎ よしひで）

子ども子育て大応援！
生まれも育ちも中川区！

名古屋市会議員 中川区選出

○名古屋市会教育子ども委員会(常任委員会)
○名古屋市会産業・歴史文化・観光戦略特別委員会

■プロフィール
○昭和55年4月19日生まれの38歳
○愛知小学校・長良中学校 卒業
○名城大学 理工学部 数学科 卒業
○名城大学 法科大学院 法務研究科 法務博士

議案外質問

(名古屋市会 平成30年度11月定例会 本会議)

市民活動促進の取り組みについて～プロボノ導入を一例に～

質問 本市の市民活動の現状は、基盤となるヒト・モノ・カネ・情報、いずれも質や量が十分ではなく、活動団体の運営や経営は、厳しい状態が続いているとされ、活動支援における底上げや、年輪を重ねた市民活動団体が他の市民活動団体へ支援の循環ができるような仕組みが必要とされる中、NPO法施行20年を迎え、検証とともに、新たな取組みを含め、基本方針の早期見直しが必要ではないか。
市民活動の取組み状況をどのように評価され、市民活動促進基本方針をどのように評価されているか?
また、プロボノをする人は、スキルアップや人脈拡大と個人実力の再認識、企業は、人材育成や社会貢献活動の推進、市民活動団体は、低コストで専門家の支援を享受、行政は、社会課題解決の更なる促進が期待できるプロボノに対する効果認識をどのようにされ、市民活動支援としてのプロボノ導入に対し、どのように考えるか?

答弁 本市の市民活動と市民活動基本方針の評価については、平成23年に策定した「基本方針」以降、本市の市民活動を促進し、一定の方向性を持って進めることで、市民活動団体、企業や行政等関係者が一体となって課題を解決する力となってきたと捉え、基本方針が指し示す方向性は、本市の市民活動促進にとっても非常に意義深いものであると考えています。プロボノに対する効果認識とプロボノ導入への取り組みについては、市民活動団体や企業から、プロボノを始めとした社会人のボランティアに関するニーズの把握や協働の方策についての情報収集に努め、「基本方針」に基づき、多様な主体の市民活動への参加促進を図っていきたい。【市民経済局長】

行政におけるRPA導入による事務作業の自動化について

質問 これまで人間が行ってきた反復継続する業務である定型的なデータ入力等を、「ソフトウェアロボット」により自動化する【ロボティック・プロセス・オートメーション】は業務効率化施策として、他市でも「作業時間の短縮(効率化)」「ミスの少ない正確で的確な処理」など作業や時間外勤務手当の削減を見込んだ導入事例もあり、職員は、考え、創造的な仕事を中心にすれば、市民サービスの更なる向上、ひいては行政改革にもつながるRPA導入での事務作業自動化について、その効果をどのように考えるか?　併せて行政改革への認識は?
また、本市においてはRPA導入に向けてどのような課題を認識され、課題に対し、いつ、どのように取り組みを始めるか?

答弁 RPAを積極活用した業務の自動化・省力化は、事務処理の正確性を高め、省力化により生み出された時間を高付加価値業務へのシフトが可能で、行政改革における業務効率性向上につながると認識している。一方、導入するにあたっては、効果が期待される業務の選定や業務手順の見直し、導入後の適正な維持管理といった課題について検討が必要であり、RPAに対する庁内の理解を深めていくことも重要。まずは、RPAに関する職員の理解を深めながら、他都市の事例調査を行うとともに、来年度に導入効果が見込まれる業務を把握しつつ、関係局と連携し、導入に向けて取り組みます。【総務局長】

委員会質問

(名古屋市会 平成30年度11月定例会 教育子ども委員会)
委員会では「①議案の本会議採決前のチェック」、「②担当部局の仕事内容チェック」が行われます。

①委員会審議　ブロック塀等撤去費補助金交付に関するもの(教育委員会関係)

②所管事務調査　若宮商業高等学校との併設による高等特別支援学校の開設について(教育委員会関係)
ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画(案)について(教育委員会関係)

アンケートにご協力ください

Q1. 議員の活動（仕事）で関心のあることは？（複数回答可）
☐ 報酬額　☐ 政務活動費・用途　☐ 議会・委員会　☐ 視察・調査　☐ その他（　　）

Q2. 名古屋市の子育て支援として不便なところは？

Q3. 議員や市からの情報伝達で便利なもの、拡充して欲しいものは？

Q4. 町内会や自治会、区政など、地域力をさらに向上させるためにお気付きの点

ご住所／名古屋市中川区

お名前／　　（　　歳）　**TEL**／

FAX送信先 **052-353-5101**
FAXでの送信には通信料が掛かります。
送信前に今一度、送信面のご確認をお願いします。

スマートフォン
右記のQR コードから
専用入力フォームに進んでください。
トップ→ ☰ 左上メニュー →みんなの声
※PC は下記URLより
アクセスください。

みなさんの声（アンケート等 抜粋）

- 地域防犯カメラを設置検討中だが、市の設置手順マニュアルがあると良いのではないか。
- 名古屋市の後援名義使用申請の代表窓口があっても良いのではないか。
- 子ども達が長く遊べる遊具の設置やボール遊びができる公園を増やしてほしい。
- 学校部活動の外部指導者登録派遣制度の周知が足りてないのではないか。
- 各議員がどのような活動をしているかが、調べにくいし分かりにくい。
- 議員をどうやって評価していいかわからない（評価指標などないか）。

個人情報のお取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、髙木善英事務所で厳正に管理し、髙木善英及び所属する団体が、活動報告や活動案内に利用させていただきます。

市政調査&視察の様子

熱田区の六番町駅近にあり、IoT活用拠点として名古屋市工業研究所内に開設された「3Dものづくり支援センター」。中小企業の方の人材育成も担う施設で、無料利用できるものも多数あります。工業技術でご相談があればぜひご活用を！

守山区の志段味地区に古墳群やハニワなどがある「歴史の里しだみ古墳群」。ガイダンス施設「体感！しだみ古墳群ミュージアム（愛称：SHIDAMU「しだみゅー」）」は平成31年4月に開館予定です。
AR・VRを使ってリアル古墳RPGも楽しめる無料アプリ「Go！Go！しだみ古墳群」では「しだみこちゃん・埴輪氏武」が大活躍！

名古屋市議会 ライブ＆録画
本会議・委員会の様子はスマートフォンでも見られます。
※スマートフォンで動画を見る場合は通信量が多くなるため、Wi-Fi環境もしくはパケット定額サービスを利用して見ることをおすすめします。

本会議　委員会

名古屋おしえてダイヤル

☎ 052-953-7584
受付時間／午前8時から午後9時 年中無休
皆様からのお問い合わせにオペレーターが応対します。
市役所や区役所での手続き、イベントや施設の案内など、市政に関する簡単なお問合せにお答えします。

名古屋市公式LINE@

市政の「知っ得」情報をお届けし
ご意見をお聴きします。
@nagoyacity

連絡先　髙木善英事務所
〒454-0807 名古屋市中川区愛知町29-13
info@hito-machi.nagoya
TEL.090-7304-2574　FAX.052-353-5101

メールはこちらから

ブログやSNSも日々更新中!!
ひと・まち・ナゴヤ
http://hito-machi.nagoya

注目！スポットライト

名古屋市会議員の議員報酬 ～議会会期中の市議生活ってどんな感じ？～

収入（議員報酬） ……841,500円（9月の月額）

支出 ※活動費と支出Ⓓはきりのよい類似値

Ⓐ髙木が所属するグループで積立するもの
- 預託金……246,240円

Ⓑ給料を貰うと必ず払うもの
- 所得税……93,010円
- 住民税……75,300円
- 国民健康保険……64,800円
- 国民年金……16,340円

Ⓒ議員活動してると必要になるもの
- 所属政党月会費……10,000円
- 市議会所属会派月会費……5,000円
- 活動費（事務所運営等の自腹負担分）…120,000円

Ⓓ個人の生活に必要なもの
- 居住用家賃（実家、家族同居）……0円
- 水道光熱（同居負担分）……10,000円
- 通信費（携帯、ネット）……7,500円
- 食費（同居負担分）……25,000円
- 被服費……10,000円
- 交際費（友達等とのつきあい）……40,000円
- 雑費（趣味、余暇）……5,000円
- 交通費（プライベートの移動）……7,000円
- 諸費（車のオイル交換等）……10,000円
- 保険料（車・生命保険等の月割り）……25,000円
- 貯蓄（冠婚葬祭の予備含む）……71,000円

また、収支の参考として9月の活動をざっくりまとめてみました。

議会(公務)	8件	24時間	地域活動	11件	32時間
公務	4件	5.5時間	政治活動	4件	14時間
視察(公務)	1件	2.5時間	事務作業		50時間
ミーティング	56件	72時間	役所やり取り		20時間
調査研究	12件	21時間	※移動・自学自習含まず		

預託金と議員報酬について…

政務活動費の支給を踏まえ、議員報酬は800万円で活動や生活できると考え、その超過分は預託しています。
また、市への報酬返納ができない分、寄付文化の醸成を目指し、現在の預託金は被災地域への寄付金としています。

◎名古屋市会議員とお金　議員のお金を考えるときの基本的な分け方や使い方のルール

①出入りの分け方

出ていくお金の分け方

政務活動　政治活動　プライベート

入ってくるお金の分け方

議員報酬	政務活動費	献金等	個人収入
名古屋市予算からの給料	名古屋市予算からの経費	個人や団体からの寄付	自営や資産からの収入

②入ってくるお金の使い方ルール

- 政務活動費 → 政務活動
- 献金等 → 政務活動　政治活動
- 議員報酬 → 政務活動　政治活動　プライベート
- 個人収入 → 政務活動　政治活動　プライベート

用語説明

政"務"活動　議案等に関わる調査や研究など
【お金の使い方例:視察交通費、調査資料や事務用品の購入代】
現在名古屋市では、議員報酬とは別に議員1名に付き月額50万円（年間600万円）までの支給あり。

政"治"活動　所属政党や選挙等に関わる諸活動
【お金の使い方例:後援会会合費用、パーティ券購入代など】
政"務"活動と政"治"活動、プライベートで共有する物は、使用割合を定めて按分します。（事務所家賃など）

特報！ 弁護士プロボノ情報　出張無料法律相談会

主催:髙木善英、協力:愛知県弁護士会有志他

一般的な法律関係に関する様々なご相談・企業のご相談も弁護士が無料で面談します。

※各日2名程度の弁護士を予定　※1相談30分程度を予定
※企業の方は大手上場の製造業で長年の経験を積んだ者が担当予定

平成31年1月24日（木）・25日（金）・26日（土）・27日（日）
1/24・25の平日は18:30～21:00、1/26・27の土日は13:00～17:00

平成31年2月21日（木）・22日（金）・23日（土）・24日（日）
2/21・22の平日は18:30～21:00、2/23・24の土日は13:00～17:00

会場／中川区愛知町29-13（髙木善英事務所内特設会場）

※公共交通機関をご利用ください。（駐車場はありません。）
・小栗橋バス停:幹名駅2、五月南通バス停:金山21/金山23/中川巡回/名駅20

参加方法

Eメール・faxによる事前申込制。
①氏名、②連絡先（携帯電話等）、③希望日時
④相談区分（例:相続について等）
申込受付後に当方から参加の可否を連絡いたします。

※状況により、日時の調整をさせていただきます。
※申込内容は、厳正に管理の上、この催しのみに使用いたします。

申込先

FAX:052-353-5101
E-mail:info@hito-machi.nagoya

参　考
愛知県弁護士会HP

ナゴヤレポート

#名古屋市災害

濃尾地震発生日（明治24年・岐阜県本巣市震源）と同じ10月28日に、本市公式ハッシュタグ「#名古屋市災害」が定められました。そのハッシュタグを用いた情報活用訓練が大学生消防団中心に行われました。鍵アカで投稿はどうする?などなど課題も見えてきました。

It's so instagrammable!?

名古屋城南方の金シャチ横丁（宗春ゾーン:市役所駅）にフォトジェニックを意識したモニュメントが設置されました。
「観光スポットとしてSNSで伝播されやすいモニュメントを!」と、クラウドファンディングによるプロジェクトが実りました。
みなさんは、どうやって使いますか?

こどもお仕事体験は楽しい!!

こどもお仕事体験。第5回を迎え、認知度がさらに高くなってました。申込は数分で締切となる人気ぶり。左官やコンクリート穴あけ、モデルやパフォーマー、プログラミングやワークショップなど、体験も多種多様。1500名のこどもさんが楽しそうに汗かく姿を見て嬉しくなります。

ナカガワレポート

放置車両、しない・させない!!

3年近くかかりましたが、松江町のカレー屋さん東側にあった放置車両の撤去が完了しました。子どもなど歩行者や車両の通行など安全が確保され一安心。
もちろん規制はありますが、モラルを高め、お互いに思いやる気持ちで放置車両がなくなることを望みます。

戸田川をきれいにしたいです!!

中川区にある7本の河の1本、戸田川。
「第15回　戸田川をきれいにし隊」の243名が出陣!。今年もごみ袋約200袋となりましたが、ゴミ自体は年々減少傾向です。みんなで歩くと会話も弾み、足取りも軽く、川面や木々を見つめる心の余裕も生まれますね!

学童保育キックベース交流会!!

雲ひとつ無い青空の下、中川区学童保育キックベース交流会が開催されました。私も小学生の頃は外遊びでよくやってました。約300名が集まって、練習の成果を試合で発揮。それぞれの楽しみ方で交流を深めて欲しいです。
今後の学童保育情勢にも注目です!

なごやナビ～計画解説～

名古屋市市民活動促進基本方針

最近では「ボランティア」や「NPO」という言葉が多くの人に知られるようになりましたね。
名古屋にも社会貢献をするグループ、サークル、NGO、地域団体など多くの市民活動団体があり、法人格の有無、多岐にわたる活動内容など色とりどりです。
大きな企業では、社会貢献活動が当たり前のように行われ、市民有志による活動資金援助、ファンドレイジングといわれる支援的資金としての応援寄附も多く目にし、オリンピック運営や被災地支援などでボランティアの募集定員が集まる様になるなど、行政に任せきりでは無い支えあう社会となってきましたね。
しかしながら、私たちの暮らす社会では複雑&いろんな課題があり、行政のみではうまくいかないことがあります。

- そのために市民や市民団体などがもっと活躍できるように支えあったり一緒に活動しようとする気持ちを高め、その人たちを結びつけ仲間づくりをしやすくし、結びつける人も成長してもらえるよう後押しする。
- そして、いろんなグループが一緒になって社会の課題を解決できるようにする仕組みをつくり、グループとしての力を高め、活動を続けられるよう応援もする。
- さらに、活動に必要な情報を集めたり、具体的な相談ができ皆で話し合える場所をしっかり整えるという事を決めました。

この基本方針は、平成23年に10年程度先を見据えてつくられたもので、今の社会に合わせてそろそろ次の方針へと見直しが考えられていく時期ですね。

概要版PDF

名古屋市市民活動推進センター
ボランティアをしてみたい方の背中を押してくれる講座なども開催される施設

ことばの"つぼ"

プロボノ　Pro bono（ぷろぼの）　**和訳例「職能貢献」**

ざっくり言えば･･･ボランティア（自発的な社会貢献活動）の中でも、専門的につちかった職業にできる程の技術や知識を用いた活動･･･というものです。

例えば、大工さんが町内会で【草取りをする→ボランティア】、【ベンチを作ったり直したりする→ボランティア（プロボノ）】
特に、今までボランティアとして認識されにくかった分野（総務・経理・人事など）がプロボノとして注目されたりします。また、今までも士業の方々によるプロボノ活動（弁護士や税理士の無料相談会など）は行われています。なお、企業の社会貢献（CSR）として、自社総務部有志社員派遣による地域市民団体（NPO等）の業務効率化などを支援するプロジェクト型などもあります。